様式1

**令和６年度学生支援プロジェクト事業申請書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| プロジェクト事業名 |  | 大学記入欄 |
| 団体名称 |  |
| 応募部門 | [ ]  スタートアップ部門　/　[ ]  ロングターム部門　/　[ ]  チャレンジ部門（該当する部門の□に✓をつけてください） |
| HP･facebook･X等のURL |  |
| 令和~~５~~６年度の実施期間(時期) | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 |
| 過去の採択実績 | [ ] 無 ・ [ ] 有（[ ] 令和５年度・[ ] 令和４年度）（該当する項目・年度の□に✓をつけてください） |
| 活動団体 | [ ] 公認サークル（[ ] 幸町・[ ] 医学部・[ ] 創造工学部・[ ] 農学部）・ [ ] その他（該当する項目の□に✓をつけてください） |
| 代表者氏名 | 学部等名 | 学科等名 | 学年 | 学籍番号 |
| 正 |  |  |  |  |  |
| 携帯電話 |  | ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 副 |  |  |  |  |  |
| 携帯電話 |  | ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 副 |  |  |  |  |  |
| 携帯電話 |  | ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 関係学外団体・教職員等※いない場合は未記入でも問題ありません。ただし、安全への配慮が必要な活動を申請する場合は、関係教職員等を責任者としてください。※学外団体や教職員の役割、位置づけ、このプロジェクトへの関わり方を明確にすること。 |
| 氏　　　名 | 団体等名(教職員の場合は所属等) | 役割等例）顧問教員、技術指導、アドバイザー、イベント時の責任者等 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| 構　　　成　　　員 （正・副の代表者を含む） |
| 氏　　　名 | 学部等名 | 学科等名 | 学年 | 学籍番号 | 保険加入(○を付ける) |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 活動の目的・計画・方法　本プロジェクト事業の目的に留意し、どのような背景（応募するにあたり着想に至った動機・経緯等）、問題意識で、活動期間で何をどこまで達成しようとしているのか、プロジェクトの特色及び予想される結果と意義が分かるよう活動目的を具体的に記述するとともに、その目的を達成するための活動計画・方法を簡明に記述してください。 |
|  |
| プロジェクトの現状①スタートアップ部門に応募するプロジェクトについて、これまでに本プロジェクト事業計画に関連する活動を行っている場合は、その過程や成果、準備状況等を記述してください。②ロングターム部門に応募するプロジェクトについて、以下のことを踏まえ記述してください。・過去の活動実績（成果、予算執行状況等）・過去の活動実績の自己評価・自己評価を踏まえた今後の展望③チャレンジ部門に応募するプロジェクトについて、②に加えて新規事業の実施計画について記述してください。 |
|  |
| 経費について　活動計画・方法に照らし、活動経費の妥当性・必要性・積算根拠について記述してください。また、旅費等（宿泊費、移動に要する経費）及び備品(資産)購入に係る経費が全体の活動経費の８０％を超える場合及びその他の費目で、特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性を記述してください。大きな割合を占める経費　　[ ] あり・[ ] なし（該当の□に✓をしてください） |
| ※今回応募している学生支援プロジェクト経費以外に、この活動に対して予算の支援を受ける予定がありますか（今年度中の予定も含む）。学生支援プロジェクト経費以外に予算の支援を受ける予定　　[ ] あり・[ ] なし（該当の□に✓をしてください）「あり」の場合は、その予算の出所（支援事業名、市町村名等）、金額、使途等について記述してください。例）経済学部学生チャレンジプロジェクト事業、10万円、チラシ・看板作成 |
|  |
| 個人情報の取扱いについて　活動計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする活動、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする活動が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください（該当の無い場合は「該当無し」と記載）。 |
|  |
| 安全対策について　活動計画を遂行するにあたって、安全への配慮が必要な活動が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください（該当の無い場合は「該当無し」と記載）。 |
|  |
| SDGsへの取り組みについて今回応募するプロジェクトについて、SDGsに関連する内容が含まれている場合は、関連するゴールを記述してください。（該当の無い場合は「該当無し」と記載） |
|  |